

経営学部

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

経営学部では、地域社会や国際社会で活躍する起業家精神（アントレプレナーシップ）を持ったマネジメントのプロフェッショナルの育成を目標としています。所定の単位を取得し、以下の知識・能力を修得したと判断された人に学士（経営学）を授与します。

- 幅広い教養とマネジメント（経営学、マーケティング、会計など）についての専門的知識
- 地域社会や国際社会で活躍するための基礎的能力（コミュニケーション・リテラシーとメディア・リテラシー）
- マネジメントに関わる問題や課題を自ら発見し、解決するための思考力・判断力・実践力
- 起業家精神（アントレプレナーシップ）を持ち、社会や組織の中でリーダーシップを発揮し、価値を創造する能力
- 多様な人と協力し、市民としての高い責任感と倫理観を持って主体的に社会に貢献する能力

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

経営学部では、地域社会や国際社会で活躍する起業家精神（アントレプレナーシップ）を持ったマネジメントのプロフェッショナルの育成を目標に掲げ、これを実現することを意図したカリキュラムを編成しています。

- 将来の幅広い進路に対応した経営学、マーケティング、会計の知識・技能・問題解決能力を修得する教育を行います。
- 経営学をはじめとする社会科学の基礎を広く理解し、社会や産業に関する事象をマネジメントの視点からとらえる能力を養う教育を行います。
- プロフェッショナルとしてグローバルに活動する基盤を形成するための情報通信技術、英語、会計の基礎教育を行います。
- 地域の行政や産業と連携し、地域社会の活性化に貢献する教育を行います。
- 大学における学修および生活やその後の人生を充実させるための初年次・導入教育、教養教育を徹底します。
- 大学卒業後の社会生活に向けた職業観を形成し、実務知識を修得するキャリア教育を行います。
- 教員志望の学生に対して、体系的な教職課程教育と教職人材育成プログラムにより、

優秀な教員となるための支援を行います。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

経営学部は、グローバルな視点とローカルな視点を持ち、新しい社会と産業を創造できるマネジメントの専門家の育成を目指します。

経営学部の上記理念を理解し、本学での積極的な学習をとおして、将来、企業・会計、環境・情報、行政・教育、健康スポーツ、観光・地域分野等で活躍することを目指す意欲をもっている人を受け入れます。

高等学校での英語、国語、数学や社会系（政治・経済、現代社会、倫理、日本史、世界史、地理等）の科目などのマネジメントを学ぶうえでの必要な基礎学力を習得し、論理的思考力や判断力、主体性など、自ら問題について考え、分析し、解決する能力をもっていること、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の基礎を習得していることが望まれます。

語学、簿記、情報技術などの資格取得、生徒会、スポーツ・文化活動、ボランティア活動などで実績を示した人は、基礎的能力がある人材として高く評価されます。